



サポチル関東 主催

2021年度 研修グループのご案内

サポチル関東では、子どもから青年期の心理臨床に携わる臨床家に向けた研修グループを開講しています。研修グループは少人数で、ディスカッションおよび体験からの学びを重視した内容となっています。また、サポチル認定資格「子どもの精神分析的心理療法士」を取得できるよう、理論と実践を体系的に学べるように構成されています。

2021年度は、新たに開講するスクールカウンセリングに特化したGSVを含め、4つの研修グループでメンバーを募集します。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、オンライン受講を活用しながら、守秘義務に配慮し、安全で安定した研修の場を目指します。

継続的に学び仲間と研鑽する場として、精神分析的心理療法を実践している皆さま、また精神分析的な考えを臨床に活かしたい、あるいは、これから学びたいと考えている皆さまのご参加をお待ちしております！

種別	研修名	講師	会場	定員	日時	備考
体験学習	乳幼児観察セミナーグループ	脇谷順子	オンライン・都内会場	5名	毎週木曜 19:30～21:00	次の募集は2021年秋以降の予定
	個人分析／個人心理療法	※1				
事例経験	個人スーパーヴィジョン	※2				
	グループスーパーヴィジョン	奥寺崇	経堂・オンライン	5名	第4日曜 14:00～17:15	募集中
	スクールカウンセリングGSV	鈴木誠	オンライン	5名	第2日曜 9:00～12:15	募集中
理論学習	フロイト講読セミナーPart2	奥寺崇	経堂・オンライン	10名	第3日曜 10:30～13:00	募集中
	現代クライン派講読セミナー	平井正三	オンライン	10名	第4土曜 18:40～21:10	募集中
単発セミナー	思春期青年期ワークショップ	飛谷渉	企画	-	2022年春開催予定	企画
その他勉強会	サポチル関東研究会	—	新宿	10名	第1日曜午前	会員向け研究会
	子どもの心理療法BabyStep	小笠原貴史	さいたま新都心	8名	第3金曜 19:30～22:00	若干名募集中

※1 個人分析／個人心理療法を行うセラピストについてはメールで事務局にお問合せ下さい。

※2 個人スーパーヴィジョンを行う関東の「子どもの精神分析的心理療法スーパーヴァイザー（コンサルタントセラピスト）」および「特別指定スーパーヴァイザー」は現在3名です。詳細は各スーパーヴァイザーにお問合せ下さい。

- 子どもの精神分析的心理療法指定スーパーヴァイザー（コンサルタント・セラピスト）
脇谷順子
- 子どもの精神分析的心理療法特別指定スーパーヴァイザー
奥寺崇 木部則雄

サポチル関東のTwitterでも研修情報を随時発信していますのでぜひご覧ください！

申込締切 2021年2月28日(日) 詳細は次ページにて

事例経験	グループスーパーヴィジョン		奥寺崇先生
<p>本GSVでは、子どもから思春期青年期の事例について月1回検討します。スーパーヴァイザーの指導のもと、一定の事例について継続的に検討を重ねる中で、事例の理解や介入、臨床家としてのあり方に新たな視点が生まれ深まる場となることを目指します。参加者は主体的に考え、かつ自分の情緒的な体験や考えを他者に提示することが期待されます。また、ディスカッションの場は、その場で触発された連想や考えを歓迎します。</p> <p>2021年度で4期目を迎える本GSVには、これまで学校、医療、福祉など様々な領域の臨床家が参加してきました。皆さまのご参加をお待ちしております。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます</p>			
期間・日程	<p>2021年4月～2022年3月(全11回) 第4日曜14時～17時15分 ※9月休み (1回3時間につき2事例を検討します)</p>		
開催形式	<p>会場：クリニックおくでら(小田急線経堂駅徒歩5分) ハイブリッド開催 会場・オンラインいずれの参加も可能</p>		
対象	<p>臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家 子ども、思春期～青年期の事例(開始時18歳以下)の呈示が可能で、 通年参加できる方</p>		
定員	5名	受講料	1万円/1回(3時間)
講師の所属・略歴	<p>クリニックおくでら 群馬大学医学部卒後、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry、Tavistock& Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。 子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。国際精神分析協会会員。</p>		

事例経験	スクールカウンセリングGSV		鈴木誠先生
<p>スクールカウンセリングに特化したGSVを新規に開講します！</p> <p>構造化された心理療法設定とは限らない幅広い学校臨床活動を精神分析的に考えていく事例検討会です。事例の指導を受けると共に、グループを通じて相互に学び、自身のスクールカウンセラーとしてのあり方や関わりを発展させていくことを目指します。</p> <p>事例は定期的な面接でなくても構いません。児童・生徒との面接のほか、親面接や教員とのコンサルテーション、低頻度や短期など幅広い事例提示を歓迎します。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます</p>			
期間・日程	<p>2021年4月～2022年3月(全11回) 第2日曜 9時～12時15分 ※8月休み</p>		
開催形式	オンライン開催		
対象	<p>臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家 スクールカウンセリングの事例の提示が可能で通年参加できる方</p>		
定員	5名	受講料	1万円/1回(3時間)
講師の所属・略歴	<p>くわな心理相談室主催 名古屋大学医学部精神医学教室卒後研修修了。 日本精神分析学会認定心理療法士・スーパーバイザー 認定NPO法人 子どもの心理療法支援会 監事</p>		

理論学習	フロイト講読セミナーPart2			奥寺崇先生
<p>フロイトの原典にあたる講読グループでメンバーを募集します！</p> <p>本研修は、原著の精読と発表、および講師の導きによる質疑応答と自由な討議によって構成されます。フロイト理論の成立と変遷を追う中で、知的な理解が臨床実践に生きるものとなるよう、対話を重視した学びの場を目指します。</p> <p>本セミナーは2年間をかけ、「フロイトを読む」(J.M.キドス著)を手がかりに、フロイトの全貌に迫ります。今年度はPart2として、心のモデルを探求したメタサイコロジー論文、技法論文、社会や文化についての論考等を取り上げる予定です。精神分析の初学者のみならず、改めてフロイトを読み直したい方にとっても、有意義な機会となるでしょう。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます</p>				
期間・日程	2021年4月～2022年2月 第3日曜 10時30分～13時(全10回) ※8月、3月休み			
開催形式	会場：クリニックおくでら(小田急線経堂駅徒歩5分) ハイブリッド開催 会場・オンラインいずれの参加も可能			
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家			
定員	10名	受講料	6万円/10回(会員5万円)	
講師の所属・略歴	クリニックおくでら 群馬大学医学部卒後、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry、Tavistock& Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。 子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。国際精神分析協会会員。			

理論学習	現代クライン派講読セミナー			平井正三先生
<p>現代クライン派講読セミナーを開講します！</p> <p>本セミナーでは、「メラニー・クライン・トゥデイ」所収の古典を含めビック、タスティン、メルツァー、アルバレスなど現代クライン派の文献を取り上げます。こころの基盤の脆さや象徴的コミュニケーションの難しさなど現代の臨床課題に取り組む上で欠かせないクライン派の理論的・技法的展開を紐解きます。少人数のセミナーでは、各自が原典にあたること、自分の考えや感じたことを積極的にディスカッションすることが期待されます。</p> <p>今年度から3年1タームとしてクライン、ビオン、現代クライン派の文献を3年かけて読む構成となります。講師は平井正三先生、飛谷渉先生が毎年交互に担当します。継続される方はもちろん新規のご参加もお待ちしております。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます</p>				
期間・日程	2021年4月～2022年2月(全10回) 第4土曜 18:40～21:10 ※12月、3月休み			
開催形式	オンライン開催			
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家			
定員	10名	受講料	6万円/10回(会員5万円)	
講師の所属・略歴	御池心理療法センター 京都大学教育学部博士課程指導認定退学、1990年～1997年タビストック・クリニック児童家族部門留学、児童青年心理療法士資格取得。京都光華女子大学助教授などを経て、御池心理療法センター代表、大阪経済大学客員教授、認定NPO法人子どもの心理療法支援会理事長、精神分析的サイコセラピー・インスティテュート大阪(IPPO)会長。			

◆ 申込方法

1. 下記のURLから、必要事項を記入の上送信してください。

※オンラインによる研修では、守秘義務に関する取り決めに同意して頂く必要があります。
同意頂けない場合、参加することはできません。詳しくは、申込フォームにてご覧ください。

グループスーパーヴィジョン

<https://forms.gle/EjLJicHUKAdKRfKv6>



スクールカウンセリング GSV

<https://forms.gle/SfdNoGBkg2FDAEbcA>

フロイト講読セミナーPart2

<https://forms.gle/pfm1ESwV5UasNG4y6>



現代クライン派講読セミナー

<https://forms.gle/AaMvNFgAMEauiKq59>

2. 参加申込の確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

3. 申込締め切り後、受講の可否についてのメールをお送りします。

※締め切り前でも定員に達し締め切ることがあります。募集状況はサポチルHPで随時お知らせします。
※応募が集中して定員に達する場合、サポチル会員を優先して順次ご案内します。
※最少催行人数に満たない場合、開催を見送ることがあります。

＜フロイト講読セミナーPart2 / 現代クライン派講読セミナー＞にお申込みの方

◆ 申込締め切り後、受講方法、振込口座および期日をお知らせします。受講料 6万円（会員5万円）

◆ 受講料の振込が確認されましたら、事務局より「振込確認＋受講受理完了メール」をお送りします。

※期日までに未納の場合は、お申込みはキャンセルとして取り扱わせていただきます。

※お振込み後、受講生の事情でキャンセルする場合、受講料の返金には応じられません。

＜GSV／スクールカウンセリングGSV＞にお申込みの方

◆ 申込締め切り後、受講方法および受講料の支払い方法について詳細をお知らせします。

申込締切 2021年2月28日（日）



* お知らせ *



サポチル関東のTwitter
(@info_kanto)でも研修情報を
発信しています。
ぜひご覧ください！

◆ 「サポチル関東研究会」のご紹介

* サポチル会員のための学びの場として、「サポチル関東研究会」を開催しております。
毎月事例検討や文献講読を行い相互に研鑽しています。皆さまのご参加をお待ちしております。

◆ 緊急時の連絡について

自然災害や講師の急病などによって、グループを中止(延期)せざるを得ない事態が生じる可能性があります。こういった場合には、各グループのメーリングリスト(受講決定後にご案内)にてご連絡をいたします。このため申込時に必要なメールアドレスは、緊急時に確認できる連絡先をご入力ください。

お問い合わせ先: info-kanto@sacp.jp